NP0 ☆ Kyoken



通

信

☆特定非営利活動法人 教育研究所(不登校問題研究会事務局)80号 平成19年3月10日発行 〒233-0013横浜市港南区丸山台2-26-20 TEL:045-848-3761/FAX:045-848-3742

URL: http://kyoken.org/

E-mail: contact@kyoken.org

忙しさを理由にしてはいけないのですが、日常の活動以外の委託調査研究報告・講演等の仕事に追われ、大切な通信を出すのが遅れてしまい申し訳ありません。年末からいくつかニュースがありますのでお知らせ致します。

★ ニュースその1

宇奈月若者自立塾は去年大雪のお客さんが来て外は大賑わい。家の中は塾生が少なく大寂し状態だったのですが、今年は真逆(若者言葉・・・まぎゃくと読む)の現象でスタッフ一同驚いています。今日現在、塾生15人、訓練生1名(注1)、OBで外で就業2名、OB総合雑用係り1名(ボラさん)、スタッフ2名、奥さん1名、赤ちゃん1名の計23名が賑やかに生活しています。

★ ニュースその2

昨年までは昼食と夕食にニューオータニホテルのケイタリングのサービスを受けていましたが、ニューオータニリゾートホテルの3指の一人のシェフの畑中さんとその奥様(ボラさん)が宇奈月若者自立塾専属スタッフとして加わりました。

★ ニュースその3

畑中シェフと奥様千春さんに優人君が誕生!2月3日に生まれました。おめでとうございます。とても元気な子です。

★ ニュースその4

寮長が来年度から富山県の全ての高校の家庭科の副教材に写真入で紹介されます。(お嫁 さんが見つかるといいな・・・)

★ ニュースその5

自立塾を卒業した県外者のうち 7 人が富山県に住み働いています。(雇用促進住宅 3 人、会社の寮 3 人、自立塾 1 名はまだ未就労)過疎化の富山のために皆、頑張っています。 富山県で伸び率 NO1 の運輸会社との太いパイプを含め、富山県の有力会社で非常に協力 してご理解頂いている会社の製材会社、養鶏会社、設計会社、観光ホテルなどどんどん雇 用の枠が広がっています。もちろん正社員。

★ ニュースその6

協力グループのホテル「フィール」(経営者の安藤社長、NPOの理事)が、富山県の元職 員福利厚生施設「黒部荘」に4月から移ります。豪華だし、駅の傍の一等地です。会議室、 研修ホールもあり、若者自立塾にとっては自前の施設みたいです。これで、様々な研修や 高校卒業認定試験準備の講座が開けます。是非、宿泊ともどもご利用ください。

★ ニュースその7

石川県七尾市に支所が出来ました。将来、能登島にできる自立就労会社(社長は一級建築 士の近藤さん、NPO 理事)の準備室です。

★ ニュースその8

不登校・ひきこもりで宇奈月に短期合宿した子ども(注2)全員、普通の高校に合格。(サポート校ではありません)やはり生活を通して変わるタイプの子どもが増えて来ています。 昨年度に引き続き2年連続でした。昨年度の子は全員学校生活を楽しんでいます。今年の子は果たしてどうなるか?ちょっと心配です!

理事長は暗い子どもの家族殺し事件 (バラバラ殺人事件や放火殺人など) のコメントを NHKTV で述べていますが、上記のような明るいニュースもあるんですよ。

- 注1、訓練生・・・カウンセリングの子どもで生活リズムの回復とひきこもり生活からの脱却のため、短期合宿以外に滞在している人、期間は本人と決めています。最低一ヶ月以上滞在。
- 注2、 短期合宿・・・不登校・ひきこもりの子どもを対象にした 5 泊 6 日程度の合宿です。 合宿は韓国、カナダなどもあります

「不登校・ひきこもり・ニート&ネット依存脱出短期体験合宿」のご案内

情緒的には大きな問題がないが、人間関係に消極的な新しい不登校の生徒やニートの若者、あるいはネット依存になってしまった子どもや若者の対応の場として、体験合宿の効果は非常に高いということが分かってきました。参加者の方々から大好評だった冬の合宿に続き、春の合宿として、当塾の宇奈月若者自立塾を使い開催します。人数に限りがありますのでお早めにお申し込み下さい。

富山県「宇奈月温泉」短期体験合宿 場所 富山県黒部市宇奈月温泉「若者自立塾」 期日3月22日(木)から27日(火)(5泊6日)

目的 ひきこもりやニート、ネット依存の状況から抜け出すことを目的に生活リズムの改善・体力 UP・人間関係の改善(コミュニケーションスキルの UP) 進路カウンセリングなどを行い。不安感をやわらげさせ自己有用感を持たせるようさせ、新しい学校や学年に動き出すためのフォローUPを図る。

療法 治療レクリエーション・バランスボール・最大酸素摂取量体力測定・スポーツ遊戯療法・などの人間関係スキルトレーニング・就労体験先訪問・カウンセリング

集合 横浜「教育研究所事務所」午前9時 現地「若者自立塾」午後4時 のどちらかをお選び下さい。

対象者 ひきこもりの人、不登校の生徒、ニートの方で若者自立塾の生活を体験してみたい人、 ネット依存から脱出したい人など

定員 横浜発4名、現地集合3名

費用 52,500 円(横浜発は往復交通費別途 10,500 円) 天然温泉は塾内にあるので 24 時間入れます。

申し込みには事前面接(無料)が必要です。

主催/NPO法人教育研究所 http://kyoken.org/

〒233-0013 横浜市港南区丸山台 2-26-20 12.045-848-3761代 ファックス 045-848-3742

振込み先、横浜銀行、上永谷支店(323)(普) 口座番号 1442815 加入者名「特定非営利活動法人 教育研究所 理事長 牟田 武生」

		し 込	み>	
参加者氏名	(歳)住所		
電話番号	保護者名			ED

新連載

この連載文は「教育新聞社・WEBサイト子悩みドットコム」に2005年1月から連載されたもので大きな反響がありました。是非、お読み下さい。

インターネットと若者の心理 第5回

ネットゲーム依存とひきこもり(2)

牟田武生

「僕は、親にネットゲーム (オンラインゲーム) に依存していると言われるけど、ネット依存って何ですか」と 17歳の若者は質問する。

「ネット依存についての定義は、まだないけれど、私は次の10項目で判断しているよ」

- (1) 不就労・不就学の状態で家にこもっている。
- (2) 1日十時間以上ネットゲームやインターネットをやっている。
- (3) 朝起きてテレビやラジオ等よりも先にパソコンを立ち上げることが多い。
- (4) 外出の目的のほとんどは、パソコンやネットゲームの本や雑誌を見に行ったり、ネットゲームの電子マネーをコンビニで購入するためである。
- (5) 会話の大部分はチャットやネットゲームのことが多い。
- (6) 勉強や学校・仕事や会社のことを話すと不機嫌になることが多い。
- (7) 家族との会話が少なくなり、意味もなく塞いだり、笑ったり、考えごとをしていることが多くなる。
- (8) インターネットをやっている時は、家族が声をかけても返事をしないことが多い。
- (9) 食事や睡眠時間が狂い始め、生活全体が不規則になっている。
- (10) インターネットをやっていない時は、常に何かにせき立てられているかのようにあまり落ち着きが見られない。

拙著『ネット依存の恐怖』教育出版より

「このような条件が5つ以上あてはまれば、要注意と考えた方が良いよ」

「僕は全部にあてはまるよ。やっぱまずいかなぁ・・でも、これからのことを考えると落ち込むし、できれば考えないで、ネットゲームの世界で遊んでいたいけど、それでは生活して行けないし、産んだ以上は親が責任取って、二十になるまでは食わして貰おうとは思うのだけれど・・」「そんなに落ち込まないで良いよ。今後のことは徐々に考えて行こう。最初のステップとして、

ネットゲームから離れて、外に出てこれたのだからいいよ。無理しないで、少しずつ出来ることからやっていければいいよ。それよりも、ネットゲームの本当の楽しさを教えて欲しいのだけれども」

「先生は少しやっているから、わかると思うけれど、テレビゲームの面白さとチャットでの仲間つくりかなあ。やりはじめると止まらなくなってしまうのは、単純に楽しいからもあるけど、ヤッパ、仲間、皆で楽しんでいるのに、自分だけ抜けることは出来ない」

戦闘にしたって、それぞれ役割があって、一つのチームみたいになって戦かうから、途中で抜けることなんか絶対に出来ない。また、戦いに勝って、奪い取った戦利品を皆で平等に分けると、仲間ってしみじみ良いもんだな。こいつ等となら、一生つき合って行けるぜという気持ちになれる。リアル(現実)の世界では味合うことが出来ない素晴らしさがある」

「戦闘で夢中になって、戦って興奮し皆で勝利の美酒を飲みあう満足感はたまらない。それに 俺達の仲間はみんな L V (レベル) が高く、凄い装備品を身に付けているから、ゲーム仲間で は、ひときわ目立つ存在で、まあ、戦場では華だよ。だから、俺達が仲間で戦場を歩くと、他 のプレィヤーはさっと道を開けるんだよ。それがたまらなく気分が良いんだよ。城攻めが週ー あるんだけれど、俺達がいなければ、城は守れないし、攻撃にしたって、他の城を攻め落とせないぜ」

「現実社会でも同じようなもんだけれど、それをリアルの世界ではどうして出来ないのかなぁ」

「ネットゲームの世界には、余計なことは何一つ入って来ないんだ。ゲームのことを話し、好きなゲームだけをやっていれば良いんだよ。リアルの世界は学校だの、勉強だの、部活だの、付き合いたくもない奴と義理の付き合いもしなくちゃ行けないし、大変だったよ。俺も散々リアルで頑張ったけれど、意味ねえ、こんなことしていてもと、高校行っていた時に思ったら、急に行きたくなくなったんだ」

「それから、ひきこもってネットゲームをずっとしていた」

「現実から逃げたのかな?逃げた先でネットゲームというバーチャルリアリティ(仮想現実) と出会ってしまい。現実の嫌なことが吹き飛ぶような楽しさがそこにあったって訳け」

「先生、やっぱし、俺、現実から逃げたのかな・・」とムッとした顔で若者は言う。

以下次号

2005. 5. 6

NPO法人教育研究所講演会のお知らせ

講演会は保護者や教師など専門家の理解を深める目的で年間を通じて行っています。

「オンラインチルドレンーネット依存からの脱出」

日程/平成19年5月12日(土) ゆめおおおかオフィスタワー内ウィリング横浜503号室 講師/牟田 武生 教育コンサルタント NPO法人教育研究所理事長

SSN(文部省スクールサポートネットワーク)研究、横浜市教育委員会共同調査、岡山市教育委員会(文部科学省助成研究)などを通してわかってきたことは、従来の不登校・ひきこもり(情緒的には不安定で内向的)なタイプよりも、新たな不登校・ひきこもり(情緒的には安定で内向的)な子どもが増えている。

このタイプは寂しさを感じたら、現実社会で友達を作ればよいのにと思うが、男の子はネットゲームや掲示板、女の子はブログやチャットの仮想現実にのめり込んでいる事例が多い。ひきこもり対策として、インターネットや携帯電話のことも考えなければならない。その現実と対応の仕方についてご一緒に考えてみたい

講演会場&スケジュール

受け付け開始:13時

第一部 講 演:13時30分~15時00分

第二部 質疑応答: 15 時 10 分~15 時 30 分

終 了:15時30分 参加費:1,000円

場所:ゆめおおおかオフィスタワー内

ウィリング横浜5F-503号室

若者自立塾個別説明会開催のお知らせ

日程: 平成19年5月12日(土)

時 間: 午後3時50分~午後4時50分まで

場 所: ゆめおおおかオフィスタワー内

ウィリング横浜5F-503号室

(京急、横浜市営地下鉄上大岡駅徒歩1分)

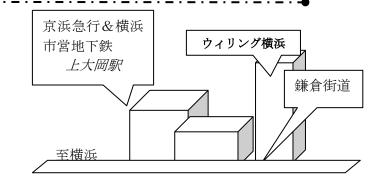
「若者自立塾」の現地個別相談・説明会

日 程:3月25日(日)、3月31日(土)

時 間:13時から17時まで

いずれも予約が必要、個別説明会は045-848-3761 (教育研究所) 現地説明会は0765-62-9681 (宇奈月若者自立塾) まで電話予約してください

※自立塾については 財団法人 社会経済生産性本部 若者自立塾支援センター http://www.jiritsu-juku.jpをご覧下さい。



☆お母さんたちの交流会のお知らせ☆

「毎月5~6人が集まって、お茶を飲みながらおしゃべりに花を咲かせています。共通する悩みを持つもの同士、気軽な気持ちで、息抜きにでも参加して頂ければいいなと思っています。」 (卒業生の母より)

- ・同時に親の会ミニ図書館を開催。
- 会員の方ならどなたでも利用可。
- ・不登校やひきこもりに関する本や心理の本等が300冊以上あります。 ぜひご利用下さい。予約の必要はありません。 毎月第4土曜日午後1時から4時頃まで

☆NPO教研会員継続手続きのお願い☆

2006年度に手続きいただいた、NPO教研の会員資格が、3月末で終了致します。つきまして、2007年度も引き続き会員となり、これまでと同様に教研の会員として、教研の活動を支持支援していただければと思います。

お手続きは同封の郵便振替用紙に必要事項をご記入いただき、年会費5,000円をお支払いいただくというものです。(2007年度1月以降会員になられた方は今年度は手続きの必要はありませ Δ 。)

あるいは、下記の口座にやはり会費5,000円をお支払いいただく方法もございます。その場合は、必ずご自身のお名前を入れていただくよう、よろしくお願い致します。

会費納入口座は

<u>横浜銀行 上永谷支店(323)</u> (普)1442815

会員の方には、

- 〇カウンセリング料の割引1万5千円→1万円、
- 〇年5回程度の定期通信の発行
- ○講演会などのイベントのお知らせ
- 〇お母さんたちのミニ図書館の利用
- 〇お母さんたちのおしゃべり会への参加

2007年会費は、2008年3月末まで有効となります。

また、教研の活動自体にご賛同いただき、支持支援の形で会員になってくださる方を募集しています。

☆インターネット連載☆

OMSN MAINICHI インターラクティブ

「メール依存の女」「おとなになれない男」「人はなぜ家族を殺すのか」が大好評連載しています。アクセス件数が非常に多く、是非お読み下さい。社会⇒暮らし⇒心の世紀とお進みください。

http://www.mainichi-msn.co.jp/kurashi/kokoro/ (MSNと毎日新聞共同発信サイト)

○厚生労働省ホームページ

トップページ「厚生労働省ってどんなところ」で「宇奈月自立塾」の活動が紹介されていますので、是非アクセスしてみてください。

牟田武生先生の新刊本「オンラインチルドレン」がオクムラ書店からこの春にでます。 お楽しみに!

17回「教師&専門家のための不登校問題研修会」のお知らせ 今年度も7月30日から8月3日まで東京・国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催され ます。また、8月22日から23日には国立女性教育会館でワークショップが開催されます。